

令和3年8月3日（火） 牧野明剣館

三中にて。昼間に胃検診を受けて胃腸にはまだバリウムを抱えての稽古。木刀の稽古法の後、面を着けて基本稽古。切り返し、面、小手面にメニューを絞って、残りの時間を今週末に備えて試合稽古。佳音の相手を二森さんをお願いして、3年生はお互いで行う。明後日にもう一度するつもり。並行して松田君の元立ちで一般の地稽古。

令和3年8月5日（木） 都工・東・工芸・鶴見商 練習試合

東高校剣道場にて。早朝都工に集合。猛暑の中、竹刀・道具を携えて部員とともに徒歩で東高校に向かう。4校の合同練習。私は着替えずに終始見守る。渡辺先生の指導により、基本稽古。5～6人戦で試合稽古、相手校は2回出る人をつくって人数を合わせる。全体を通して、相手校のエース的存在の選手に勝ちきるところまではいかない。エース同士の力の差はなし、チームワークで勝つのが都工の戦い方になるだろう。地稽古。先生方が元立ちになっての指導稽古の形式で行われた。終礼で全員の前で挨拶をする。この時期に試合稽古ができたことへの感謝、指導稽古で先生を待つ間の心得等を話す。東高校の方々をはじめ、皆様に感謝。

令和3年8月5日（木） 牧野明剣館

殿二小にて。始礼の後、木刀の稽古法。面を着けて基本稽古。一般の元立ちに小学生が掛かり、続いて一般同士で短かく行ういつもの手順で行う。佳音には、先を見越して面体当たり引き面もさせる。地稽古。いつもの稽古だが、暑中稽古と呼ぶのが相応しい。

令和3年8月7日（土） 剣協菅原錬成会

総合体育館剣道場にて。午前の小学生の部に明剣館の小学生を連れて参加する。私は、亀井先生、小林元子先生とともに、4年生以下のグループの面倒を見る。並行して実愛と佑弥の試合を見ることができた。勝負は置いておいて、基本に合ったいい技を展開させていた。試合慣れするいい機会になったと思う。今後の活躍を楽しみにする。